



国体 ◆群馬（2015） ◆岩手（2016） ◆愛媛（2017） ◆福井（2018） ◆茨城（2019）
 ◆冬季アジア札幌大会（2017） ◆ラグビーワールドカップ日本大会（2019） ◆ 関西ワールドマスタースゲームズ（2021）

◆ オリンピック・パラリンピック東京大会（2020）



オリパラ立候補ファイル（※1）に書かれているICT関係の主な施策

- ・オリンピック輸送センター/大会輸送運営システム/リアルタイム交通需要マネジメント/最適輸送サービス
- ・移動やコミュニケーションのアクセシビリティ向上
- ・大型ライブ映像、競技情報・観光情報などを多言語で提供
- ・リアルタイム空席情報、チケット交換システム
- ・高速大容量のワイヤレスサービス
- ・データを活用した高いセキュリティ体制 など

※1 2015年2月中に基本計画策定予定（レガシープランも盛り込まれる予定）

訪日外国人観光客：1,000万人(2013年) → 2,000万人(2020年) ※2 → 3,000万人(2030年) ※3

農林水産物・食品の輸出：4,500億円(2012年) → 1兆円(2020年) ※4

海外からの日本へ注目度

※2 観光庁アクションプラン (<http://www.mlit.go.jp/common/000058568.pdf>)

※3 日本再興戦略 改訂2014 (<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/pdf/honbunJP.pdf>)

※4 農林水産物・食品の国別・品目別輸出戦略 (<http://www.maff.go.jp/e/export/kikaku/pdf/senryakuhontai.pdf>)

各種施策（ビジット・ジャパン、クールジャパン、農林水産物・食品の輸出戦略など）

ICTショーケース準備・実証など

ICTショーケース本格展開（2019-2021）

継続

2020オリンピック・パラリンピック組織委員会のレガシープランの策定・実行

東京都のレガシープランの策定・実行

地方版レガシープランの策定・実行

国や自治体の様々な取り組み（日本再興戦略など）

企業の様々な取り組み

大会開催

- ・移動（観客、選手、関係者）
- ・チケット
- ・セキュリティ
- ・会場・選手・記録
- ・大会運営 など

日本のPR

- ・訪日観光客誘致
- ・輸出促進 など

オリパラレガシー （社会課題解決等）

- ・高齢化
- ・少子化、人口減少
- ・エネルギー・環境
- ・社会インフラ維持
- ・防災・減災 など